

大野精工株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	大野精工株式会社は「前へ：正しい道をまっすぐ進む」を経営理念に掲げ、ものづくりを通じてお客様と二人三脚で歩んで参りました。製造業だけではなく農業や福祉にも取り組み、6次産業化を行い地域経済発展にも力を入れております。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
経済	8, 9, 12	最新設備の提供及び最新技術等を日々の研鑽により、お客様のお困りごとを解決する品質を提供	<ul style="list-style-type: none"> ・最新EWC設備を2025年までに30台販売 ・若手社員の技術、技能向上の推進、多能工育成 ・1回/年 特許取得
社会	3, 4, 11, 17	地元人材（障がい者雇用含む）の積極採用を通じた地域貢献、アグリ事業を通じた地産地消で地域経済発展に貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年までに5名の障がい者雇用推進及び同年に農副連携事業の立ち上げを行う
環境	7, 11, 13, 15	製造過程での切削用廃棄量削減・製品の加工不良削減	<ul style="list-style-type: none"> ・廃油リサイクルによる廃油量の低減(2025年までに年間700ℓ以上) ・加工不良を2025年までに年間30件→年間20件以下へ ・2022年太陽光発電の導入